
令和7年第2回ムジークフェストなら実行委員会 議事録（要旨）

1 日 時：令和7年11月21日（金）14時15分～15時15分

2 場 所：奈良県庁5階 第1応接室

3 出席者：山下真会長、橋本副会長 以下実行委員会委員10名

4 議 事：

- ・事務局より出席委員を紹介。実行委員会会則に基づき、代理出席も含めた出席委員数が、委員の現在数の過半数であることから、本日の実行委員会は、議事の審議に必要な定足数を満たしており、有効に成立していることを報告。

- ・配付資料の確認後、山下会長の指名により、毛利委員を議長に選出。

- ・議長の司会進行に基づき、事務局から

- 【議 題】議案①令和8年 Nara for Culture 事業計画（案）

- 議案②令和8年 Nara for Culture 予算（案） について説明。

- 【その他】令和10年度以降の音楽祭「ムジークフェストなら」の実施について

- ・委員による意見交換・質疑応答後、議案①②について原案どおり採決し、承認を得た。

- なお、令和8年の事業計画や令和10年以降の実施について、各委員から以下の意見があった。

- 音楽祭の企画について

- ・観光客が偶然触れる「まちなか音楽」への回帰や、奈良らしい歴史的空間での音楽発信などが必要
- ・音楽を通じて回遊や滞在を促す施策が必要

- 音楽祭の広報について

- ・良い企画や新規コンテンツは増えているが、認知度や来場者の増加になかなかつながらない
- ・費用対効果を意識しながら、奈良県近接の県外への広報の強化が必要

- 令和10年度以降の音楽祭「ムジークフェストなら」の実施について

- ・令和10年から音楽祭の運営主体を民間事業者へ移行するにあたり、コンセプトや運営ノウハウの継承、県内広域開催の維持、採算性と運営の持続可能性などについてクリアできるように準備が必要

以上